

「福祉を目指すあなたに、 この本は"福祉の仕事を 通じてどう生きるか"を 教えてくれます。」

村木厚子氏(前厚生労働事務次官)推薦!

第一法規

第一法規 編集 単行本・A5判・210頁 本体2,000円+税

# 本書で取り上げた40の言葉から(抜粋)

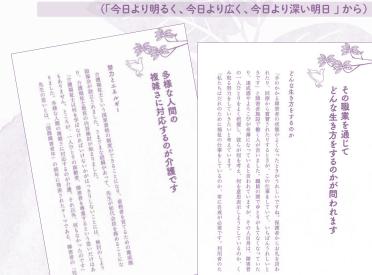
理想を掲げて私たちは行動してきました。もちろん実施に当たっては、現実 をしっかり押さえてきました。そうでなければ夢に終わってしまうからです (「理想を掲げること、現実をおさえること」 から)

福祉政策を現実のものとするには、人材育成が前提です。福祉政策の発 展の基礎は、人材育成にあります

(「花を咲かせ実をつけるのは『人』です」から)

その職業を通じて

若者の時代は、人生の助走の時代だといわれています。あなたの一瞬一 瞬、一日一日を大切にして飛躍のための準備としてください



戦後、何もない時代から福祉事業にたず さわり、日本における介護・福祉の確立に 尽力をされた江草安彦氏一

本書は、生前交流の深かった関係者の皆 様から寄せられたエピソードも交えなが ら、江草安彦氏が遺した数々の「言葉」を 集大成しました。

介護・福祉の世界で働くすべての人の心 に届けたい「言葉」が、ここにあります一

### 江草安彦氏 略歴

社会福祉法人旭川荘第2代理事長、川崎医療 福祉大学初代学長、中央児童福祉審議会委 員長、中央障害者施策推進協議会会長ほか 歴任

小児科医、上海市栄誉市民、瑞宝重光章受章



## (抄)

## 未来は自らの意志で創るもの

- ●それぞれの場所で自分の思いを現実のものにしましょう
- ●その職業を通じてどんな生き方をするのかが問われます
- ●「時のしるし」を見逃すと、惰性の人生になります
- ●価値観は流動化していますが、不動のものは「人間の尊厳」です
- ●一瞬を大切にすることを続ければ、人生はどっしりとしたものになります
- ●未来は人に与えられるものではなく、自ら創るものです

- ●生きている限り毎日が新しい人生です
- ●手本がなければ、手本となるものを自分がつくればよいのです

上智大学総合人間科学部社会福祉学科教授 栃本一三郎

- ●責任を果たす喜びは大きい 責任を果たすまでの困難はこれに比例して大きい
- ■コラム「目指すものに向かってゆるがないこと」

### 第2章 利用者・家族 日々の暮らしに生きるよろこびを

- ●生きるための福祉から、生きる意味がある暮らしへ
- ●親子関係というのは「見」がないといけないのです
- ●障害者が「お互いに人間じゃないか」と言わなくてもいい社会をつくることが大切です ●人間には、自分の道を自分で切り拓く知恵があります
- ●人間を深く理解することから始めましょう
- ●利用者が日々の暮らしのなかで生きるよろこびを感じられるように
- ●福祉サービスは人間全体をサービスするものです
- ●地域福祉とは自己実現を可能にすることです
- ■コラム「微笑みに励まされて」
  - 社会福祉法人全国重症心身障害児(者)を守る会副理事長 秋山勝喜

#### 第3章 組織 チームには夢が必要

- ●理想を掲げること、現実を押さえること
- ●ボランティアは、苦楽をともにする「よい隣人」「よい市民」「心豊かな社会人」です
- ●創造するよろこびは、人の心を豊かにし、周囲をときめかせます
- ●今日より明るく、今日より広く、今日より深い明日
- ●施設は、社会から切り離されたものではなく、社会の一部です
- ●夢の実現には、明確な目的意識、強烈な意志と情熱が必要です
- ●自発的でなければ、持続性はありません
- ■コラム「多面的な魅力をもつ不思議な人」 前厚牛労働事務次官 村木厚子

#### 第4章 成長 日々の体験が人をつくる

- ●人には親切にしなさい、そのうちに本当に親切な人になります
- ●専門職には、教養がなければなりません
- ●リーダーは、自らの天賦の資質を学習と努力によって大きくしなければなりません
- ●普遍性だけでなく、個人差に対応するのが介護です
- ●多様な人間の複雑さに対応するのが介護です
- ●知的感性のひらめきが大切です
- ●花を咲かせ実をつけるのは「人」です

- ●行動を起こした者だけが新しい時代を創ることができます
- ●大切なのは、できない理由よりもできる方法を探すことです ●好きな職業を選んでいる人は常にハッピーです
- ●人の幸せは、人の役に立つこと、人に必要とされること
- ■コラム「『たましいの平安』をもたらす介護」
- 公益社団法人日本介護福祉士会名誉会長 田中雅子
- 第5章 国際交流 世界を視野に学び合う
- ●福祉と文化は、一体不離のものです
- ●国際交流は、個人レベルでの交流が最も大切です
- ●学び合う姿勢があってこそ、自分のものになります
- ●人間のなかには、あることを感じる人もいれば感じない人もいます
- ●学び、分かち合うことがあっても、模倣に終わってはなりません
- ■コラム「バンク-ミケルセンと江草安彦先生」 バンク-ミケルセン記念財団理事長 千葉忠夫

詳細・お申し込みはコヨ 第一法規 <クレジットカードでもお支払いいただけます>

CLICK!